

受付番号

2022-19

許可番号

大歯医倫 第 111228-0 号

研究課題名

学童期から思春期における口腔保健状態の経時的変化について

研究責任者

土居 貴士

申請者

土居 貴士

研究終了日

2024年3月31日

所属

口腔衛生学講座

所属

口腔衛生学講座

職名

准教授

職名

准教授

申請の概要

口腔保健状態の国際比較を行う場合、12歳児の一人平均う蝕経験歯数が指標として用いられることから、我が国においても学童期のう蝕に関する報告は多いが、思春期のう蝕に関する報告は少ない。本研究は中学3年生を対象として、学校保健安全法に基づく学校歯科健康診断の小学1年生から9年間の経時的変化を観察することにより、学童期から思春期にいたる口腔保健状態の変化を明らかにすることを目的とする。本研究により学童期から思春期にかけて口腔保健状態の変化が明らかになれば、学校歯科健康診断の結果に基づくう蝕や歯周疾患の効果的な予防方法の構築が期待される。